#### 平成 29年度(28年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総	まちづくりの目標			安全で安心して暮らし続けられるまち	評	局名	消防局
合計	政	策		安全で安心して暮らせる社会環境の形成	価担	課 室 名	消防局予防課
計		施	策	防災・減災対策の充実	当	電話番号	087-861-1504
画体			基本事業	市民及び地域の防災意識と防災力の向上	事業実施主体		市
系			事務事業	自主防災組織等育成事業	事業	 期間	平成 28年度~平成 35年度

## 【事業全体概要】

大規模災害時等の被害を少しでも防ぐために「自分たちの地域は、自分たちで守る。」という自助・共助の意識の醸成と高揚を 図るとともに、結成された自主防災組織の活動を推進するための防災訓練を支援する等の育成指導を行い、地域防災力の向上を 図る。 事業の概要

防災訓練に係る非常食品の助成事業 3,200千円 自主防災組織連絡協議会補助金 170千円 29年度 概要

消防支援隊装備品

重点取組事業 -般重点 市長マニフェスト 6-

事務事業の類型

ソフト事業 (法律による実施義務有)

#### 【事業の目的】

対象(何を)

コミュニティ、自主防災組織

意図(どのような 防災訓練の実施を呼びかけ支援することにより、自主防災組織の活動を強化して、地域防災力の向上を図る。 状態にしたいか)

#### 【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
非常食品助成率	%			89	100	100

### 【事業の成果】

	未の以木』										
	成果指標名(どのような成果が得られた	:か)	単位	種別	H26		H27	H28	3	H29	中期目標 H30
	避難所運営訓練等実施率	%	目標値					60	7	0 80	
L++			実績値		<u>j</u>			83			
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成	100-							— r	(達成度)	
指標	自主防災組織も避難所運営についての重要性   を認識しており、防災訓練に取り入れている	80								138.3%	
1737	組織が増えつつある。今後、訓練計画時など	- ▲-	60- 40-								130.3%
	自主防災組織も避難所運営についての重要性 を認識しており、防災訓練に取り入れている 組織が増えつつある。今後、訓練計画時など を通じて実施を促し、実施率の向上及び内容 の充実を図る。	<b>√</b>	40 20-								055
			-d-		1					<b>-</b>	35点
			H2	4 H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31 L	
	成果指標名(どのような成果が得られた	:か)	単位	種別	H26		H27	H28	3	H29	中期目標 H30
				目標値							
			実績値								
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成	1_							— r	(達成度)	
指標		(目標達成度)									(连队反)
作示											
			d_		I	1		-1			
			H2	4 H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31 L	

# 【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[千円]	45,950	39,374	27,127	28,057
事業費)	[千円]	24,397	16,957	4,202	5,132
(職員人件費)	[千円]	21,553	22,417	22,925	22,925

#### 【評価】

評価ランク 今後の方向性 継続 A  $(A \sim D)$ (拡充、 継続、改善継続、縮小、 廃止)

# 【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

各地域の防災訓練の実施率及び避難所運営訓練等の実行性のある訓練の実施率が、共に前年度より上回ったが、昨年度、防災訓練を実施して いない地域も有る。また、自主防災組織の育成推進の本部会及びプロジェクトチームによる有効な育成策について協議して、所轄署所に今後 の方針を示した。

## 【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

自主防災組織の取り組み事例の紹介や講演会を実施するなどして、自主防災組織の活動の温度差を解消し、組織のレベルアップを図る。また 、新たな訓練企画を提案して、より実効性のある訓練の実施を推進する。